

2022年度第1回川崎市 PPP プラットフォーム意見交換会結果概要

健康ポイント事業を実施するにあたり、民間のウォーキングアプリの活用を想定しており、それぞれのアプリを利用して、どのような取組ができるかについて意見交換を実施しましたので、その結果を公表いたします。

1 実施日時

令和4年7月4日（月）、5日（火）、8日（金）

2 結果概要

(1) 事業者数 21社

(2) 意見交換会での主な意見

| | 参加者を確保するために必要な取組 |
|------|---|
| 主な意見 | <ul style="list-style-type: none">・広報については、他都市の実績で市広報（市政だより）の効果が高いので、1面等を使って大きく掲載した方がよい。・参加者のモチベーションを上げるために、成果の見える化をした方がよい。・寄付先を選べるようにした方が、参加者のモチベーションが上がる。・参加者へのインセンティブはあった方がよい。インセンティブがないと参加者の確保が難しい。・ウォーキングだけに絞るよりも、他の事業（健康関連事業やSDGs等）も取り込めるようにした方が、裾野が広がって参加者を確保しやすい。 |

その他主な意見

- ・市独自ポイントの設定には一定程度の改修が必要
- ・運用開始までのスケジュールはなるべく余裕を持たせて欲しい
- ・アプリ以外の部分で一定程度の事業協力は可能

※上記内容については、参加者の了承を得られたもののみ公表しています。

3 今後の対応

今回の意見交換会でいただいた御意見を基に、アプリの仕様書等を作成し、事業者の募集を行ってまいります。

問い合わせ先

健康福祉局保健医療政策部健康事業担当 土元・島野

電話044-200-1218